

Fukuoka City Public Library Movie Hall

# Ciné-là 10

福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ

fiaf

国際フィルム・アーカイヴ連盟=FIAFは  
映画の保存を目的とする国際団体です。  
福岡市総合図書館はFIAFの会員です。

October.2012 vol.188

ベトナム映画史の初期作品から現代まで、  
総合図書館収蔵のベトナム映画の秀作を特集



きのう、平和の夢を見た

おかあさんはおるす



通常上映

# ベトナム映画特集



通常上映

ベトナム映画史の初期作品から現代まで、総合図書館収蔵のベトナム映画の秀作を特集

# ベトナム映画特集



砂のような人生

会期:10月3日(水)~10月27日(土) ※休館日・休映日除く

観覧料:500円(大人)/400円(大学生・高校生)/300円(中学生・小学生)

※定員制。各回入替制。

※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。

※障がい者の方は無料。福岡市在住の65歳以上の方は250円。(手帳の提示が必要です。)

※「わの会」会員は250円(会員証の提示が必要です。)

3 (水) 14:00 | 8 (月・祝) 11:00 | 27 (土) 14:00

## きのう、平和の夢を見た

*Don't Burn*

1970年、南ベトナムのクアンガイ省。野戦病院で怪我人や病人の手当をする女医トウイは、爆撃と死の恐怖の中で日記にこう書いていた。「きのう、平和の夢をみた」と。その後米軍兵士が病院を発見しそこでトウイの日記を見つける。日記をアメリカに持ち帰った米軍将校は、日記を翻訳する。そして35年後、彼はトウイの母親に日記を返そうと、ベトナムにやって来るのだった。

この映画は実話を元にしていて、ベトナム戦争当時22歳だった米軍情報部員フレッドは、ベトナム人医師ダン・トウイ・チャムの日記を、35年後トウイの母親に届けた。日記は「ダン・トウイ・チャムの日記」というタイトルで出版され、衝撃的な話題となり、日本を含む14ヶ国で出版された。ベトナムを代表するダン・ニャット・ミン監督による感動作である。福岡観客賞受賞。



監督:ダン・ニャット・ミン  
出演:ミン・フーン マシュー・コークス



2009年/35ミリ/カラー/105分/ベトナム/日本語・英語字幕付き

4 (木) 11:00 | 14 (日) 14:00 | 27 (土) 11:00

## 伝説の男

*The Legend is Alive*

捨て子だったロンは武術家の女性の元で成長する。ロンには知的障がいがあり、父親はブルース・リーだと教えられていた。母親が亡くなった後、ロンは母親の遺灰を父親の墓のとなり埋葬しようと、どこにあるかも知らないアメリカに向かって旅立つのだった。ベトナムの伝統武術を取り入れたアクション映画。



監督:リュウ・フィン・リュウ  
出演:ダスティン・チー・グエ ティエン・トゥー

2008年/35ミリ/カラー/106分/ベトナム/日本語・英語字幕付き

4 (木) 14:00 | 8 (月・祝) 14:00 | 26 (金) 14:00

## アオザイ

*The White Silk Dress*

フランス植民地時代のベトナム。グーはザンと結婚する。その後2人は川辺の村に移り、4人の女の子が生まれる。子供が学校に行く年になると、ザンは子供にアオザイを買うためにグーに内緒で仕事をする。その頃ベトナム戦争が近づいていた。ベトナム女性の民族衣装であるアオザイを、ベトナム人の強さやアイデンティティーの比喩としている。福岡観客賞を受賞した作品。



監督:リュウ・フィン・リュウ  
出演:クオック・カイン チュン・ゴック・アイン

2006年/35ミリ/カラー/143分/ベトナム/日本語・英語字幕付き

5 (金) 11:00 | 21 (日) 11:00

## パオの物語

*Story of Pao*

ベトナム北部の山岳地帯、モン族の少女パオは、父親と弟、母親と暮らしていた。パオと弟は母キアとは血が繋がっていなかった。パオは村の青年チューに心惹かれ、二人は一緒にお祭りに出かける。そこで母親が父親以外の男性と一緒にいるところを目撃する。この物語は実在のモン族の少女の物語をベースとしている。撮影も実際のモン族の村で行われており、美しい風景が悲しい物語を際立たせる。



監督:ゴウ・クワン・ハーイ  
出演:ドゥー・ハーイ・イエン ニュー・クイン

2006年/35ミリ/カラー/103分/ベトナム/日本語・英語字幕付き

5 (金) 14:00 | 21 (日) 14:00

## はるか遠い日

*A Time Far Past*

1954年の北ベトナム。ホン河流域の村に住む12才の少年サイは、親が決めた18才のトゥエットと結婚させられる。子供のサイにとっては結婚など実感できず、トゥエットは邪魔なだけだった。しかし親は共産党員であり、妻を大切にしないサイの態度は家族の名誉を傷つけるものだった。54年から約40年間、なかなか心を通わせられないサイとトゥエットの物語。それは南北分断されたベトナムの姿でもある。



監督:ホー・クワン・ミン  
出演:ゴウ・テー・クワン グエン・ヴァン・ミン

2004年/35ミリ/カラー/113分/ベトナム=フランス/日本語・英語字幕付き

6 (土) 11:00 | 18 (木) 11:00

## 朝よ 来ないで

*The Golden Key*

ベトナム戦争末期のハノイ。防衛隊に所属するズンに指令が来て、翌朝前線に出発することになる。彼にはニュエという恋人がおり、その日のうちに結婚式をすることに。しかし急なことで、その夜二人ですごす部屋が見つからない。部隊の協力により基地の中にみんなで二人の部屋を作るのだった。監督の少年時代の体験を元にした、若い二人のささやかな幸福の物語。ヒロイン、ミ・ズエンの美しさが際立つ。



監督:レ・ホアン  
出演:ミ・ズエン タ・ゴック・パオ

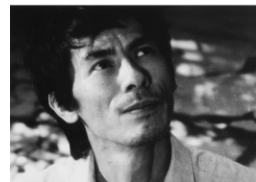
2000年/35ミリ/カラー/88分/ベトナム/日本語・英語字幕付き

6 (土) 14:00 | 17 (水) 14:00

## グアバの季節

*Guava House*

ホアは13歳の時、庭のグアバの木から落ちて、知的発育が止まってしまう。30年経ち、大きな家は別の人の物となり、ホアはアパートで一人暮らし。妹のトウイがホアの面倒を見ていた。しかしホアはははしば昔の家を見に行くのだった。ダン・ニャット・ミン監督の小説「昔の家」を映画化した作品。古き良きベトナムが成長が止まったホアに投影される。心優しい傑作。



監督:ダン・ニャット・ミン  
出演:ブイ・バイ・ビン ラン・フォン

2000年/35ミリ/カラー/103分/ベトナム/日本語・英語字幕付き

6 (土) 17:00 | 18 (木) 14:00

## 砂のような人生

*Sandy Lives*

南北統一が実現した1976年。カインは妻トアが待つ南ベトナムの村に20年ぶりに帰ってくる。20年の間に村は大きく変わっていた。カイン自身も北部でダムという女性と暮らしており、子供もいた。しばらくするとダムが子供をつれて村にやって来て、複雑な共同生活が始まる。村はベトナム中間地帯の村で、戦争で分断されて以来往来ができなかった。過ぎ去った時をいとおしむようなベトナム映画の傑作。



監督:グエン・タイン・ヴァン  
出演:ドン・ズオン マイ・ホア

1999年/35ミリ/カラー/90分/ベトナム/日本語・英語字幕付き

7 (日) 11:00 | 19 (金) 14:00

## 遙かな旅

*The Long Journey*

80年代のベトナム。軍人タンは、戦友タイの遺骨をリュックに入れて故郷の北ベトナムに向かう。ところがタンはリュックを列車に残したまま、乗り遅れてしまう。タンはバイクタクシーを使って列車を追うのだった。南ベトナムに数多く残された戦時殉職者の問題を描いた作品。同時に経済発展の中で変わりつつあるベトナムが描かれている。「サイゴンからの旅人」という題で劇場公開された作品。



監督:レ・ホアン  
出演:ファム・コン・ニン  
モック・ミエン

1996年/35ミリ/カラー/99分/ベトナム/日本語・英語字幕付き

7 (日) 14:00 | 19 (金) 11:00

## ロイテ—誓い—

*LOI THE*

ベトナム戦争時代のサイゴンの大学。チュンとカインは恋人同士で学生運動をしていた。カインは妊娠するが、逮捕され収容所の中で出産する。チュンはベトコンとなり、国外に出てしまう。統一後帰国したチュンは英雄として、有力者の娘口アンと結婚する。ベトナム戦争時代の学生運動が描かれている点が珍しい作品。またドイモイ政策による拝金主義、共産党幹部による不正など、現代的なテーマが描かれているメロドラマである。



監督:グエン・トゥオン・フォン  
出演:ミ・ズエン ドン・ズオン

1996年/35ミリ/カラー/98分/ベトナム/日本語字幕付き

11 (木) 14:00 | 20 (土) 11:00

## 射程内の街

*A Town within Reach*

1979年の中越戦争を背景にした作品。国境の街ランソン出身の記者ヴーは、取材のため故郷の街にやって来る。彼にはもう一つ、かつての恋人タインの安否を調べる目的があった。廃墟となったランソンで、ヴーは繰り返しタインを思い出す。そして偶然タインが書いたメモを発見する。ダン・ニャット・ミン監督が初めて脚本を書いた作品。監督自身が「赤旗」の日本人記者役として出演している。



監督:ダン・ニャット・ミン  
出演:ダット・ビン クエ・ハン

1982年/35ミリ/モノクロ/79分/ベトナム/日本語字幕付き

12 (金) 11:00 | 20 (土) 17:00

## 悪魔のしるし

*Devil's Mark*

少女は胸にアザがあるため村人から魔女と恐れられており、村はずれでハンセン病の老人と暮らしていた。ある日彼女は護送中に逃げ出した画家と出会う。老人は二人で暮らしても未来はないと忠告するが、二人は山の中で暮らし始める。やがて少女は妊娠し、食べ物を探しに村に行った画家は逮捕されてしまう。先入観や迷信にとらわれた村人に疎外された者達を描いた、大人の童話のような作品。



監督:ヴィエト・リン  
出演:ゴック・ヒェップ  
ドン・ズオン

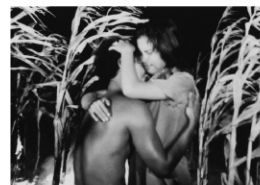
1992年/35ミリ/カラー/85分/ベトナム/日本語・英語字幕付き

12 (金) 14:00 | 20 (土) 14:00

## 黒いサボテン

*The Black Cactuses*

中部ベトナム。黒人米兵と少数民族チャム族の娘の間に生まれた青年ライは、チャム族の娘マーと愛し合う。ライはその出生から村ではみ出し者だったが、二人は反対を押し切って結婚する。ところが水不足のため作物がとれず、ライはサイゴンに出稼ぎに行く。ライはベトナム戦争を思わせる存在だが、砂漠に根をおろすサボテンのような美しい生命力を感じさせる。チャム族の美しい民族衣装など、魅力的な作品。



監督:レー・ザン  
出演:ヴェト・チン  
ヴォー・テー・ヴィー

1991年/35ミリ/カラー/88分/ベトナム/日本語・英語字幕付き

13 (土) 11:00 | 24 (水) 14:00

## おかあさんはおるす *While the Mother is Away*

ベトナム戦争時代、メコンデルタの中で母親と5人の子供が暮らしていた。母親はどこからか合図があると銃を担いで出かけていく。母親が留守の間、10歳の長女ペーを中心に子供達だけで生活する。ペーは先生となって言葉の授業なども行う。ゲリラとして働く母親、一方子供達は母親が留守の間悪戦苦闘しながら生活する。微笑ましく、愛らしいベトナム映画の傑作。



監督:グエン・カイン・ズー  
出演:ヴァン・ズン ホン・ズエン

1979年/35ミリ/モノクロ/65分/ベトナム/日本語字幕付き

13 (土) 14:00 | 26 (金) 11:00

## とんちんかんなボム *Bom, The Fool*

ボムの頭の悪さを何とかするために、父と祖父はボムを結婚させようとする。先生を雇ってソアンに求婚するボム。ソアンの父親の出す問題に適当に答えるボムだが、先生の機転のきいた解説のおかげで、父親は結婚を承諾する。ソアンは結婚してからボムの無知に気づき、ボムの教育を始める。ボムとはベトナムの民謡に歌われる人物で、伝統演劇や文学にも喜劇的なキャラクターとして登場する。ベトナム版ドン・キホーテのようなコミカルな物語。



監督:レー・ドック・ティエン  
出演:グエン・ホアン・ヒェップ  
レー・ヴァン

1987年/35ミリ/カラー/84分/ベトナム/日本語・英語字幕付き

13 (土) 17:00 | 25 (木) 11:00

## 少女と小鳥

*A Passing Bird*

抗仏戦争時代のベトナム南部。フランス軍占領地域の川岸に、渡し船を営む父親と娘のガーが暮らしていた。父親はベトミンの一員で、密かに党幹部を川越えさせていた。しかしフランス軍はすでに父親に目を付けていた。1961年ベトナム初の映画学校が設立され、本作は第一回の卒業制作作品である。教条的な政治プロパガンダではなく感動的な作品で、ベトナム芸術映画の出发点とされている。



監督:チャン・ヴー  
グエン・ヴァン・トン  
出演:トー・ウエン トゥー・ビュウ

1962年/35ミリ/モノクロ/44分/ベトナム/日本語字幕付き

14 (日) 11:00 | 25 (木) 14:00

## ハノイの少女

*The Little Girl of Hanoi*

1972年12月。空爆により焦土となったハノイの街を少女が歩いていた。少女はミサイル部隊に配属された父親を探しており、他の家族は空爆で死亡していた。親切な兵士が彼女を父親の元につれていく。72年12月に10日間に渡って行われたハノイ空爆の犠牲者追悼の目的で製作された作品。実写フィルムとの挿入など、戦争の生々しさが伝わる作品。



監督:ハーイ・ニン  
出演:ラン・ファン チャー・ザン

1974年/35ミリ/モノクロ/77分/ベトナム/日本語・英語字幕付き



1・月	休館日		
2・火	休館日		
3・水	14:00	きのう、平和の夢を見た	
4・木	11:00 伝説の男	14:00 アオザイ	
5・金	11:00 パオの物語	14:00 はるか遠い日	
6・土	11:00 朝よ 来ないで	14:00 グアバの季節	17:00 砂のような人生
7・日	11:00 遙かな旅	14:00 ロイター誓いー	
8・月/祝	11:00 きのう、平和の夢を見た	14:00 アオザイ	
9・火	休館日		
10・水	休映日		
11・木	14:00	射程内の街	
12・金	11:00 悪魔のしるし	14:00 黒いサボテン	
13・土	11:00 おかあさんはおるす	14:00 とんちんかんなボム	17:00 少女と小鳥
14・日	11:00 ハノイの少女	14:00 伝説の男	
15・月	休館日		
16・火	休映日		
17・水	14:00	グアバの季節	
18・木	11:00 朝よ 来ないで	14:00 砂のような人生	
19・金	11:00 ロイター誓いー	14:00 遙かな旅	
20・土	11:00 射程内の街	14:00 黒いサボテン	17:00 悪魔のしるし
21・日	11:00 パオの物語	14:00 はるか遠い日	
22・月	休館日		
23・火	休映日		
24・水	14:00	おかあさんはおるす	
25・木	11:00 少女と小鳥	14:00 ハノイの少女	
26・金	11:00 とんちんかんなボム	14:00 アオザイ	
27・土	11:00 伝説の男	14:00 きのう、平和の夢を見た	
28・日	第20回 福岡映像コンテスト		
29・月	休館日		
30・火	休映日		
31・水	休館日		

### 第322回プロムナードコンサート

◆◆◆月に一度のお昼休みのクラシックコンサート◆◆◆

日時:2012年10月22日(月) 12:00~13:00 ※入場無料  
 場所:西日本シティ銀行本店1Fエントランスホール(福岡市博多区博多駅前3-1-1)  
 曲目:ブリテン作曲 弦楽四重奏曲第3番「シンプル・シンフォニー」Op.4 他  
 演奏者:福岡ハイドン弦楽四重奏団  
 主催:公益財団法人福岡文化財団 TEL.092-473-6777



## 「きのう、平和の夢を見た」の ダン・ニャット・ミン監督 インタビュー

—この映画は実話ですね。主人公トウイの両親はまだ健在なのですか。母親は生きていますが、父親は亡くなっています。

—アメリカの兵士の方もまだ存命ですね。彼らのこの映画を見た感想はいかがでしたか。  
 ベトナムで生きているのはお母さんと、トウイの妹たちです。ご覧になってすごく感動して感謝の言葉をいただきました。本が出版されて4年くらいたって映画になったことについて、とても喜んでいただきました。アメリカ人の兵士の人も奥さんと一緒に見てくれて、とても感動して泣いていました。特にベトナム戦争時代の描写がとてもリアルだったと言われました。誰かに検証を頼みただけではなく、自分でかつてに作ったのですが、本物みたいと言ってくれました。奥さんが一つだけ気に入らないと言われたのは、アメリカ兵の年をとった時の俳優が実際の夫よりずっと格好悪いということでした。

—トウイの日記は出版されてかなり評判になったのですか。  
 すごく多くの人に読まれました。彼女の日記以前にも日記の出版はあったのですが、戦いの記録であったり、どのように苦しいとかさうゆう事しか書いてなかった。ところがトウイの日記はとても情感に溢れていて、人類愛、家族、希望、愛情、失望、孤独が切々と書かれている。本当に普通の生活が書かれていて、それでみんなの共感をえたのですね。

—アメリカに日記を持って帰った将校はよく棄てなかったですね。  
 アメリカ兵が最初に日記を拾った時、南ベトナムの兵士に読んで貰った。そこには人間としての普通の姿が描かれていて、そこに兵士は感動した。それで書いた人物について知りたいと思ったのです。  
 アメリカ兵がベトナムに来たとき、ベトナムのことを人間だと思っていなかった。彼は日記をよむことで、ベトナム人も自分たちとまったく同じなのになぜ戦わなければならないのかということに気が付いたのです。彼は今ではトウイの母親をお母さんと呼んで、親しい関係が続いています。トウイは自分のお姉さんだと言っています。

平成21年9月17日 インタビュワー:八尋義幸

特別  
企画

福岡市民芸術祭協賛

## 第20回 福岡映像コンテスト

福岡県内各地から送られてくるアマチュアによるビデオ作品のコンテスト。優秀作品には「福岡市長賞」などが贈られる。

会 期:平成24年10月28日(日) 10:00~

観 覧 料:無料

主 催:福岡映像協会

共 催:福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ実行委員会

お問い合わせ先:tel.092-801-1420(福岡映像協会)



### information

## 福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目7番1号

福岡市総合図書館(代表):tel.092-852-0600

映像資料課:tel.092-852-0608 fax.092-852-0609



福岡市総合図書館映像ホール・シネラ ホームページ

うえぶシネラ <http://www.cinela.com>

### Access

当館の駐車場スペースに限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

市営地下鉄

西新駅または藤崎駅下車徒歩15分

西鉄バス

●博多駅、天神、西新から福岡タワー南口下車徒歩5分または博物館南口下車徒歩5分

●藤崎から福岡タワー南口下車徒歩5分

◎所要時間は交通事情により異なります。バス運行時間、目的地までの所要時間の目安、またお近くのバス停からのご利用については西鉄お客様センター[tel.0570-00-1010]に直接お問い合わせください。

